

本事業の支援を通して、中大規模木造建築物の普及推進の協議会等設立支援を行った事例を紹介します。これから地域で協議会等の設立を考えている場合は、どのようなステップを経て組織化を行ったかが参考になります。詳しくは、本事業の過去の報告書をご覧ください。木を活かす推進協議会HPで閲覧可能です。

奈良県

支援概要：公共建築物等の木造化実績が少ないため、県産材活用の意識を高め、木造化を検討するために支援を行った。

- 令和元年度：県内で木造公共建築物等を設計・施工する上での課題と可能性をまとめた。
- 令和2年度：公営住宅をモデルとしRC造と木造の試設計を行いコスト比較情報をまとめた。
木造公共建築物の建設を想定し、川上から川下下での調達シミュレーションを行った。
- 令和3年度：発注者向けの発注・設計に関するポイントをまとめた手引きを作成した。
奈良県産材流通規格品リストを作成した。
- 令和4年度：（仮称）奈良の木建築活用コーディネート協議会設立（案）の作成。
市町村の施設木造化支援（設計発注前段階）の相談対応役割分担を検討した。

木造の場合、RC造よりも工期が約1ヶ月短くすむ
⇒ 木造とRC造と同等の工事費で施工可能

コスト比較

手引き

県産材リスト

協議会設立（案）

佐賀県

支援概要：佐賀県において非住宅用途の中大規模木造建築の普及推進の役割を担う「（仮）さが木の建築推進協議会」の設立準備支援を行った。

- 令和2年度：県内木材・木造情報の整理。木材調達の課題整理。推進団体の役割の明確化と今後の取り組みのロードマップをまとめた。木造物件の支援を行った。
- 令和3年度：県内の木材調達ネットワークの必要性の確認。県産木材部材リスト（案）の作成。
- 令和4年度：「さがの木の建築推進協議会」の設立を行った。
県産材による木造化・木質化普及のための木の建築推進パンフレット（案）の作成。
非住宅建築の木造化木質化に関心のある事業主を対象とした相談窓口設置にかかる事業スキーム（案）の作成を行った。

事業構想

県産材リスト

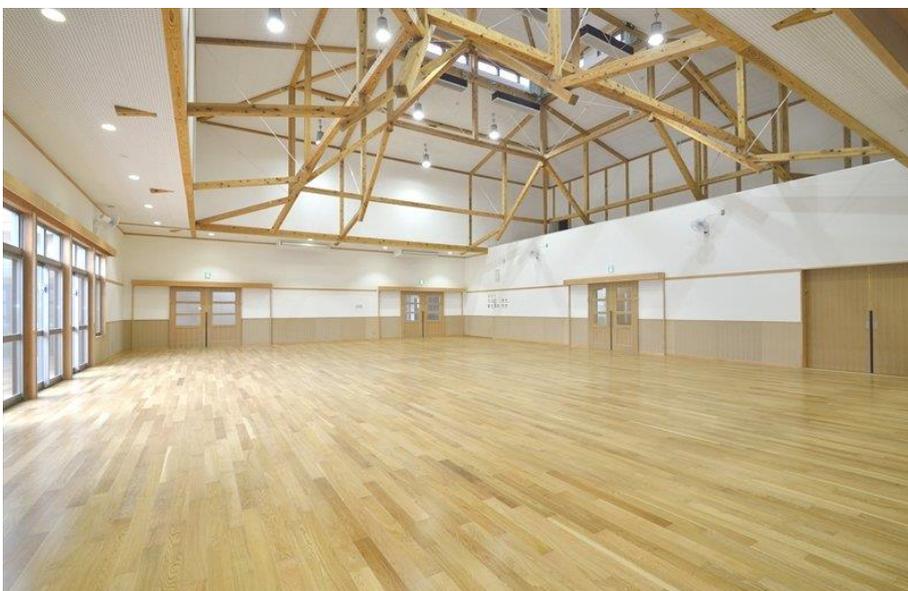
パンフレット



- 山形県白鷹町まちづくり複合施設
- 県産材・町産材活用
- 支援 平成26～28年度
- 竣工 令和2年 2020年



- 鹿児島県屋久島庁舎
- 県・島産材活用
- 支援 平成25～27年度
- 竣工 令和元年 2019年



- 杉戸町立すぎと幼稚園・すぎと保育園
- 県産材活用
- 支援 平成25・26年度
- 竣工 平成28年 2016年